

色とりどりの花壇

花いっぱいコンクール入賞花壇見学会

北上市花いっぱいコンクールの入賞花壇が決まり、その見学会が4日、行われました。市民が65人が参加。参加者は入賞者からの説明を熱心に聞き、色鮮やかな花壇に感心していました。

最優秀賞に輝いたのは、地域の部がえづりこフラワー会(初受賞)、学校の部が飯豊小学校(初受賞)、職場の部が鬼柳地区交流センター(2年連続3回目)、ファミリーの部が伊藤文雄さん(成田・2年連続2回目)でした。

手入れの行き届いた美しい花壇に感心しながら見学する参加者



北上中学校吹奏楽部の美しい音色に観客は耳を傾けていました

芸術の秋を楽しむ

鬼のへそArt & Music 2013

十字路商店街「鬼のへそArt & Music 2013」は16日、市営本通り駐車場で行われました。当日は雨のため、会場を変更しての開催。北上ミュージックコーラス隊の合唱やしんまち〜ず、北上中学校吹奏楽部、北上吹奏楽団の演奏が行われ、観客は曲に合わせて手拍子をしたりと音楽を楽しんでいました。このほかにも十字路商店街の各店舗を会場に幼稚園児・保育園児、中学生の絵画展が開催され、観客はそれぞれの力作を熱心に見ていました。

多文化共生のまちづくりを

国際都市推進きたかみ市民会議設立総会

国際都市推進きたかみ市民会議設立総会は8月26日、北上商工会館で行われました。

これは、北上市が国籍や民族を問わず、誰にもやさしく、暮らしやすく、訪れても快適な多文化共生の国際都市に成長していくため、市民や各種団体などが情報を共有・連携しながら国際都市の実現に向けて活動をしていくために設立。今後は多言語化に向けた市内案内板などの調査、国際理解や多言語化の必要性を認識・共有するための講演会などを開催する予定です。

多文化共生の国際都市を目指して、市民会議設立趣旨などを決めました



ペットボトルをおなかに抱え、背浮きを実践した児童

慌てずに浮くことが大切

「自分の命は自分で守る」ことを学ぶ体験活動

「自分の命は自分で守る」ことを学ぶ体験活動は3日、更木小学校で行われました。

同体験活動は、自分の命は自分で守ることを学ぶため、全校児童を対象に着衣水泳を実施。北上消防署員を講師に迎え、服を着たままで水に入ったときの感覚を確かめたり、ペットボトルを使った背浮きなどを体験しました。参加した小原隼人くん(同小6年)は「浮くことができれば救助してもらえることが分かった」と話し、もしものときに備えて真剣に学んでいました。

収穫シーズンがやって来た！

二子さといも初出荷式

二子さといも初出荷式は5日、花巻農業協同組合北上地域営農センター二子さといも選果場で行われました。同組合北上地域野菜部会の瀬川栄一さといも専門部長は「今年はいつもより大きく、味も期待できるものになっていくと思う」とあいさつ。出荷する二子さといもをトラックへ積み込んだ後、二子保育園児による鬼剣舞の披露やいものこ汁の試食がありました。

二子さといもの出荷は11月末まで続き、県内のほか全国で販売されます。

同組合高橋専太郎代表理事組合長などによりテープカットが行われました



大勢の観客が見守る中、嫁入りの様子が再現されました

昔の嫁入りを再現

みちのく民俗村まつり

みちのく民俗村まつりは7日、同民俗村で行われました。メインイベントは昭和初期に立花地区で行われていた結婚式の様子を再現した「昔なつかし花嫁道中」。現在行われている結婚式とはまた違う様子を目見ようと大勢の観客が集まりました。

花婿花嫁役は、1月に婚姻届を提出し藤沢に住んでいる中嶋敏生さんと香織さん。2人は「無事に終わってほっとした。多くの人に見てもらい、うれしかった」と笑顔で話していました。

百歳いつまでもお元気で

高橋クニさん



介護老人保健施設まつみに入所している高橋クニさんが百歳を迎え5日、同施設で祝う会が開かれました。

クニさんは大正2年9月5日生まれ。19歳で故直人さんと結婚し、子5人をもうけ、孫9人、ひ孫7人に恵まれています。朝、昼、夜とレクリエーションに参加する時には元氣よくあいさつをしているそうです。次男の玲友さん(さくら通り)は「母が元氣でいるのは皆さんのおかげ」と話していました。

上江釣子にお住まいの高橋トキヨさんが百歳を迎え9日、自宅で祝う会が開かれました。トキヨさんは大正2年9月10日生まれ。21歳で故善助さんと結婚し、子5人をもうけ、孫8人、ひ孫6人に恵まれています。今も身の回りのことは自分で行い、好き嫌いをせず何でも食べることに、特にもご飯はてんこ盛りで食べていることが長寿の秘訣だそうです。トキヨさんは「家族には世話になっている」と感謝していました。



高橋トキヨさん

菅原清吉さん



大堤東にお住まいの菅原清吉さんが百歳を迎え17日、自宅で祝う会が開かれました。清吉さんは大正2年9月15日生まれ。25歳で故タミさんと結婚し、子4人をもうけ、孫8人、ひ孫13人、やしゃご3人に恵まれています。今でも自分の歯が20本以上あり、長寿の秘訣は「肉と魚を食べること」と笑顔で話していました。現在の楽しみは週4回のデイサービスで人と話をすることと、晩酌のビールだそうです。